

授業概要			
学 科	選 科	学 年	2 年
単 位 数	1	必要時間数	30
担当教員	松浦 英世		
授業形態	実 習	教 室	第3実技室
授業目的	<p>これまでに習った基礎医学やあん摩・マッサージ・指圧基本術式を応用し、各疾病を学び臨床に応用した治療法を学習する。</p> <p>卒業後の開業した際に患者さんに合った治療法を学習する。</p>		
教科書	スポーツマッサージ		

具体的な到達目標	
目標1	体幹部の体表観察、触診を行い骨・筋を理解することができる。
目標2	体幹部の骨筋を理解した上で障害部位に対し適切な治療をすることができる。
目標3	主に腰殿部のスポーツ障害の発症機序を理解し適切なあん摩・手技治療を行うことができる。
目標4	四肢のスポーツ障害を中心にした治療をすることができる。
目標5	関節編スポーツマッサージと牽引性運動法を行うことができる。
目標6	スポーツ障害の発症機序を理解し適切なマッサージ・手技治療を行うことができる。
目標7	臨床実習に向けて全身施術ができるようになる。
目標8	
目標9	
目標10	

評価と試験			
前 期		後 期	
試験成績			
平常点	算出方法		算出方法
出席点	算出方法		算出方法
その他	算出方法		算出方法
試験日			

\* 追再試験、最終再試験にて合格の場合は、平常点や出席点、その他の評価は反映されず、試験成績のみが評価対象となります。

担当教員の實務経験	
實務経験	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
教員の實務経験	鍼師・灸師・按摩マッサージ指圧師の免許を有する。鍼灸治療院にて40数年の臨床経験あり。
實務経験をいかした教育内容	臨床の現場において遭遇するあらゆる主訴に対する基本的な治療の方法を行う。

授業の内容			
回数	日程	内容	備考
1		治療の概要の説明	
2		肩背部按摩実技(側臥位)	
3		頸部按摩実技(側臥位)	
4		上肢按摩実技(側臥位)	
5		頸部・頸椎(25) 頸部の骨・筋について説明。治療穴に対する取穴とマッサージ実技。	
6		頸肩部(26) 胸郭出口症候群について説明。治療穴に対する取穴とマッサージ実技。	
7		頸肩部(26) 肩背部の筋について説明。治療穴に対する取穴とマッサージ実技。	
8		肩背・頸部按摩実技(坐位)	
9		腰部(23) 慢性腰痛について説明。治療穴に対する取穴とマッサージ実技。	
10		腰部(24) 急性腰痛について説明。治療穴に対する取穴とマッサージ実技。	
11		腰仙部按摩実技(側臥位)	
12		殿部(22) 骨盤と筋について説明。治療穴に対する取穴とマッサージ実技。	
13		腰仙殿部按摩実技(側臥位)	
14		下肢後面按摩実技(側臥位)	
15		下肢前面按摩実技(仰臥位)	
16		前期試験	

**その他の事項**

各疾患に対し、資料に基づいて実技を学び、その後学生同士ペアーとなり実技を行う。

授業概要			
学 科	選 科	学 年	2 年
単 位 数	2	必要時間数	60
担当教員	松尾 卓、佐藤 陽子、上田 恵介		
授業形態	実 習	教 室	臨床実習室
授業目的	1年時同様に基本操作法（伏臥位、側臥位、仰臥位、座位）の指導を行う。特に安全面に注意しながら、効率的な身体 の使い方（体傾荷重）に主眼を置いた指導を行う。指圧は治療に適した療法である反面、必ず危険性を伴う。したがっ て安全に操作が行えるようになることを第一とする。その上でより治療的に行えるようになるための基礎（基本）を反 復練習する習慣を身に付ける。		
教科書	教科書は指定しない		

具体的な到達目標			
目標1	指圧に関する基礎知識を説明できる。		
目標2	安全に操作する方法を説明できる。		
目標3	基本操作を手順通り行える。		
目標4	基本操作を安全に行える。		
目標5	伏臥位・側臥位・仰臥位・座位についての実技内容を安全に行うことができる。		
目標6	伏臥位・側臥位・仰臥位・座位についての実技内容を手順通り行うことができる。		
目標7	各人にとって体傾荷重による最大強度の加圧ができるようになる。		
評価と試験			
	前 期		後 期
試験成績	100%		100%
平常点	算出方法		算出方法
出席点	算出方法		算出方法
その他	算出方法		算出方法
試験日			

\* 追再試験、最終再試験にて合格の場合は、平常点や出席点、その他の評価は反映されず、試験成績のみが評価対象となります。

担当教員の実務経験	
実務経験	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
教員の实務経験	<p>[松尾] あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の免許を有する。鍼灸あま指整骨院にて2年間の臨床経験あり。 本校附属治療所で7年以上の実務経験あり。</p> <p>[佐藤] あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の免許を有する。クリニック内リハビリテーション科において7 年間の臨床経験あり。</p> <p>[上田] あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の免許を有する。教員養成科附属治療院にて2年、他治療院2年 間、往診専門で開業3年、本校附属治療所で5年間の臨床経験あり。</p>
実務経験をいかした教育内容	実際の臨床における患者対応や頻度の高い疾患・症状へのアプローチの方法などを盛り込みながら指導を行う。

回数	内容	備考
1	オリエンテーション・指圧伏臥位（前半）基本操作 総復習・安全確認	上田
2	指圧伏臥位（後半）基本操作 総復習	上田
3	伏臥位の通し練習×2セット	上田
4	伏臥位の通し練習×2セット	上田
5	伏臥位（後半） 肩上部操作、上肢操作、肩甲骨内側縁〔理論〕押圧の分析	上田
6	〃 一・二・三側線両母指圧、腰側線、仙骨孔両母指圧〔理論〕圧法定義	上田
7	〃 下肢操作 〔理論〕指掌の使い方	上田
8	〃 床での操作（第2実技室）	上田
9	伏臥位の基本操作総復習	上田
10	伏臥位の基本操作まとめ	上田
11	側臥位（1） 上肢操作（上腕の握り圧、前腕の母指圧、手の操作、上肢の引伸圧）	松尾
12	〃 頸部操作（3点母指圧、頸側の母指指紋部圧、頸側の掌圧）	松尾
13	〃 背部操作、腰部捻転（運動法）	松尾
14	前期末実技試験 試験対象者以外は伏臥位の反復練習	松尾(上田・佐藤)
15	前期末実技試験 試験対象者以外は伏臥位の反復練習	松尾(上田・佐藤)
16	側臥位（2） 肩関節周囲操作（運動法、回転法）	松尾
17	〃 〃 （肩甲骨引上げ、腋窩押圧、肩甲骨内側縁母指圧）	松尾
18	〃 〃 （肩上部母指圧）	松尾
19	〃 背部操作（二側線外両母指圧、腸骨上縁3点圧）、臀部操作	松尾
20	〃 下肢操作、腰部捻転（矯正法）	松尾
21	側臥位の総復習①	佐藤
22	側臥位の総復習②	佐藤
23	床での操作 伏臥位・側臥位（第2実技室）	佐藤
24	坐位 頸部操作・胸郭拡張法・手刀〔理論〕指圧操作の大別	佐藤
25	仰臥位 腹部操作	佐藤
26	〃 腹部操作	佐藤
27	〃 下肢操作	佐藤
28	指圧総復習（伏臥位・側臥位・仰臥位・坐位）	佐藤
29	後期末実技試験 試験対象者以外は伏臥位・側臥位・坐位の反復練習	佐藤(松尾・上田)
30	後期末実技試験 試験対象者以外は伏臥位・側臥位・坐位の反復練習	佐藤(松尾・上田)
31	指圧総合復習①	佐藤
32	指圧総合復習②	佐藤

#### その他の事項

<試験成績> 100%

○身だしなみ：（実技実習に関する身だしなみルール）に準ずる。

※実技試験には、授業担当者以外の教員が入る可能性があります。

授業概要			
学 科	選 科	学 年	2 年
単 位 数	3	必要時間数	135
担当教員	川口/松尾/上田/臼井/高本/佐藤		
授業形態	実 習	教 室	臨床実習室
授業目的	施術者としての自覚を持ち、安全性を十分に考慮した上で施術ができるようになる。 「東洋医学的」「現代医学的」両方の側面から情報収集を行い、かつ東洋医学的病態把握ができるようになる。 授業で学んだ検査や四診を活用し、患者の病態を把握できるようになる。 教員の治療方針を理解し、安全かつ基本に基づいた手技と鍼灸施術を適切な刺激量で行えるようになる。		
教科書	2020年度 臨床実習の手引き		

具体的な到達目標	
目標1	施術者としての自覚を持ち、臨床実習に相応しい身だしなみ、態度で積極的に参加することができる。
目標2	患者に対して挨拶、自己紹介、言葉遣い、施術内容の旨を伝え、言葉かけが適切に行える。
目標3	体位変換、無理のない体位の指示、衣服の扱いおよびベッド操作の旨を伝え安全に操作が行える。
目標4	あん摩、マッサージにおいて一連の流れを安全に行うことができる。
目標5	あん摩、マッサージにおいて基本手技を適切な刺激量で行えるようにする。

評価			
前 期		後 期	
平常点	算出方法 後期に準ずる	15点	算出方法 その他の事項に記載
出席点	算出方法 後期に準ずる	40点	算出方法 その他の事項に記載
臨床試験	算出方法 後期のみ	45点	算出方法 その他の事項に記載
試験日	後期試験 臨床試験(あん摩)		

\* 追再試験、最終再試験にて合格の場合は、平常点や出席点、その他の評価は反映されず、試験成績のみが評価対象となります。

担当教員の実務経験	
実務経験	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
教員の实務経験	[松尾] あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の免許を有する。鍼灸あま指整骨院にて2年間の臨床経験あり。本校附属治療所で7年以上の実務経験あり。 [上田] あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の免許を有する。教員養成科附属治療院にて2年、他治療院2年間、往診専門で自宅開業3年、本校附属治療所で5年間の臨床経験あり。 [臼井] あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の免許を有する。自宅開業3年、他治療院2年の勤務経験あり。脳血管障害等のリハビリ病院にて、3年の研修経験あり。全日本鍼灸学会認定鍼灸師、認定訪問マッサージ師、介護予防運動指導員、福祉用具専門相談員等の資格あり。 [佐藤] あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の免許を有する。クリニック内リハビリテーション科において7年間の臨床経験あり。 (川口・松尾・上田・高本・佐藤) 本校附属治療所で4年以上の実務経験あり。
実務経験をいかした教育内容	あん摩マッサージ指圧における基本手技を必要に応じて施術ができるように教育する。

授業の内容		
回数	内容	備考

1 来所患者に対して、教員管理、指示のもと、施術をおこなう。

~

90

#### 成績評価・その他

##### <平常点>

- ・日々の臨床実習に臨む姿勢（服装以外の身だしなみ、忘れ物など）
- ・「欠席届（欠課・遅刻）」の提出（当日の場合は事前の電話連絡）
- ・令和2年7月～9月の欠課、令和3年1月以降の欠課、前出以外の期末試験前日及び当日の欠課

##### <出席点>

- ・3/4以上の出席をもって40点とする。出席が3/4に満たない場合は加点なし。

##### <試験成績>

- ・臨床試験内容  
（あん摩<sup>\*</sup>）

試験成績が合格の場合45点が加点される。不合格の場合加点なし。

##### <その他>

あん摩 フロント確認試験

\* フロント施術許可試験（あん摩）授業時間で実施。